

医療と介護の情報連携ネットワークの構築を進めています

宇陀地域医療介護連携ICTを導入します！

健康増進課 ☎82・3692 / IP ☎88・90087

誰もが健康で幸せ
と思えるまちづくり

市の重点政策の一つ「健康都市ウエルネスシティ宇陀市」。この取り組みの一環で、市民のみなさんができる限り住み慣れたこの地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が一体的に提供できる『地域包括ケアシステムの構築』を進めています。

このシステムが、より便利で効率的に実施できるよう、平成28年秋より奈良県のモデル地域の指定を受け、ICT（情報通信技術）を活用した医療介護連携ネットワーク【宇陀地域医療介護連携ICT導入検討事業】（宇陀地域の福祉・医療および介護の関係機関を情報共有連携できるように繋げる仕組み）を展開しています。



病院



訪問看護ステーション



診療所

健康・医療・介護 共有情報



薬局



介護サービス事業所

このシステムの名付け親になりませんか？
～医療介護連携 ICT の愛称募集～

このシステムの導入にあたり、みなさんが親しみを持つような「愛称」を募集します。

【申し込み】氏名、住所、連絡先、応募の愛称、その理由や想いを明記のうえハガキまたはメールにて、
〒633-0292 榛原下井足17-3 宇陀市役所 健康増進課
メール：kenkou@city.uda.lg.jp

医療介護連携ICT（ネットワーク）とは？

より良い医療介護を展開していくために、ICTを活用して、みなさんの健康、医療や介護の情報（例：病院や診療所での診察状況、薬局でのお薬の情報、介護サービスを利用されている状況、在宅生活の中での医療介護の情報 など）を、

医師、歯科医師、看護師、訪問看護師、薬剤師、介護関係者など地域の医療介護従事者が連携して、健康・医療・介護・共有情報を作成します。そして、その情報を各機関で活用することで質の高い医療介護サービスの提供を目指すものです。

メリットは？

みなさんの健康や医療、介護などの情報を関係するこの地域の医療介護従事者が共有することで、より効率的に質の高い切れ目のない安心したサービスの提供を受けることができます。

いつから始まるの？

現在、この取り組みにあたり宇陀地域医療介護連携ICT導入検討協議会を設立し、宇陀市、宇陀地区医師会をはじめ、市立病院、辻村病院、済生会中和病院、市歯科医師会、薬剤師会、訪問看護、ケアマネジャー、介護施設、介護サービス担当者などが集まり、協議を重ねています。

昨年9月には、宇陀市でこのICTを活用したネットワーク構築の推進が決定され、今年秋に試行稼働を予定しています。

道の駅宇陀路大宇陀

指定管理者が

決定！

商工観光課

☎82・2457 / IP ☎88・90081

12月に開会された平成29年第4回宇陀市議会定例会で、道の駅「宇陀路大宇陀阿騎野宿」を管理運営する指定管理者を、奈良交通株式会社（奈良市）とすることが決定しました。

指定管理者については、昨年公募した結果、1団体から応募があり、指定管理者選定委員会において選定しました。同委員会では、施設管理を安定して行う人員規模や能力、サービス向上などの面から審査を行い、今回の決定に至りました。

【施設の名称】

道の駅「宇陀路大宇陀阿騎野宿」

【施設管理者】 奈良交通株式会社

【指定の期間】 平成30年4月1日～3年間



道の駅宇陀路大宇陀

大規模改修工事完了間近

榛原総合センター・中央図書館 再オープンに向け準備中！

当施設は昨年9月より空調などの電気設備の更新や屋上・外壁の防水補修による施設の長寿命化のため改修工事を行い、榛原分館（貸館業務）は半年間の休館に入り、中央図書館は奈良カエデの郷ひららに一時移転しています。

この度、工事の終了に向けて予定どおり4月1日（日）より業務を再開できるよう準備中です。利用者みなさんには、多大なご不便をおかけしています。再オープン後は、ぜひ今まで以上のご利用をお願いします。

4/1
再オープン予定！



■中央図書館

3月中旬に1週間程度、引越しと図書館システム移転のため、中央図書館・大宇陀図書館とも臨時休館します。時期などの詳細は追って広報やHPなどでお知らせします

問 中央図書館 (☎ 82・4749/IP ☎ 88・9110)

■榛原総合センター（貸館業務）

4月1日からの予約については、2月1日からHPと榛原総合センター以外の公共施設で従来どおり受付を再開します。

工事に関する問い合わせ

問 企画課 (☎ 82・1362/IP ☎ 88・9074)

市営有償バス

（榛原大野線）が**新車両**に！！

12月26日に14人乗りの新しい車両に変わりました。引き続き、通院やお買いものなどにご利用ください。



【榛原大野線】

宇陀市役所～榛原駅
～市立病院前～美榛苑
～室生地域事務所間を
1日10便運行

路線維持のため

地域の公共交通機関を ご利用ください

小学生を対象に 「バス教室」開催！

市では以前から、奈良交通（株）協力のもと、環境にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを考えていただくことを目的に「バス教室」を行っています。

10月には榛原小2年生と榛原東小5年生、11月には室生小2年生と菟田野小3年生をそれぞれ対象に、ICカードを使った運賃の払い方や運賃表の見方のほか、バリアフリーに対応したノンステップバスの特徴や、車いす利用者のバス乗降介助を学びました。

さらに、普段入ることのできないバスの下に潜り、バスの仕組みについても体験することができました。



問 企画課 (☎ 82・1362/IP ☎ 88・9074)

知ってる？

バスで巡る宇陀路ガイド！！

市内の見所をはじめ、バス経路や時刻表など情報満載！市役所や地域事務所などで配布！HPでもアクセスできるよ！



特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん

災害に強い宇陀市を目指して

防災学習・災害活動に活用できる

新型消防用車両を配備！

問 危機管理課 (☎82・1304 / IP ☎88・9070)



12月27日、宇陀市消防団が(公財)日本消防協会から「消防団防災学習・災害活動車両」の交付を受けました。

これは県内で2例目で、この車両には、地域や消防団の防災学習教材が、また災害時には緊急車両として消火や災害救助活動に活用できるよう、様々な資機材が搭載されています。

受納式では、西口県消防協会会長から「地域防災力の強化のため、ぜひ積極的にこの車両を活用してほしい」とのあいさつを受け、市長は「市消防団には、火災予防だけでなく、昨年の台風襲来時には大変協力いただいた。今後も活躍を期待する」、田尻消防団長は「今の災害事情を見ると、地域全体での防災意識の高揚が必要。これから、この車両をいろんな場面で活用していきたい」とそれぞれ述べました。

今後も、市消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るとともに、地域や関係機関と連携しながら災害に強いまちを目指します。

市長日記

未来への投資

▼新年を迎え、様々な会合へ出席させていただきました。今後の宇陀市のまちづくりにご支援をいただきたいと、県をはじめ各関係機関にお願いしました。

県知事に対しては、この度、市の宿泊事業者誘致事業において休暇村協会に進出していただ

くので、県として支援いただけないか、本事業にあたり、市の観光産業や地域振興もあるが、

県民の方々も休暇村を利用すれば、県内の経済的な循環につながるのではないかと、また、全国から観光客が集まり、奈良を巡る・観光する・体験することで、

県全体への波及効果があるのではないかと、など話しています。

▼平成30年度予算編成が始まっています。新年度は市長・市議会議員選挙が予定されているので、当初は暫定予算として、継続事業は当初予算に計上し、新規の事業予算については、改選後の新しい議会で審議していただきますと考えています。

平成30年度地方財政対策を見ても、社会保障給付費は増大し、

地方交付税は減少傾向にあり、依然、厳しい状態にあります。

しかしそんな中、総務省においては、地方創生関連施策に予算配分がされ、地方への移住・定住・地域資源の有効活用などに予



1月、古事記朗唱大会で、桜井・大和郡山の両市長とともに、「国譲り」の一節を朗唱しました。

算付けられています。市でも有効に活用できればと考えます。

市の当初予算では、各地域からの要望事項などへの対応として、今回、その概要や計画立案・活用などに対するロードマップが示せるような予算編成を予定しています。これは、各地域でのまちづくりを再度協議・議論していただく基本資料作成のための予算となります。この取り組みが改めて地域活性化につながることを期待し、限られた財源の中で、市民サービスの向上と将来へのまちづくりのため投資を進めていければ、と考えるところで

▼寒い日が続いています。時代はICT・AIなどデジタル化が進展しています。便利で快適な環境ですが、人間の体は、アナログです。環境に適合するという素晴らしい身体を持っている

ますが、急激な自然環境、季節環境の変化には対応できず、体調を崩すこともあります。

日頃から、運動やレクリエーションなど気分転換をし、心も体も鍛え、ウェルネスシティ宇陀市の実践をみなさんに率先してほしいと思います。

4月22日執行予定

宇陀市長選挙及び宇陀市議会議員選挙 立候補予定者説明会を開催します



立候補届出などの関係手続きについて、説明会を開催します。
説明会では、資料・届出関係書類等を配布します。
立候補を予定している方、または関係者の方はご出席ください。

【日時】 2月8日（木）

- 宇陀市長選挙の説明会 午前 10 時～
- 宇陀市議会議員選挙の説明会 午後 1 時 30 分～

【会場】 農林会館（榛原下井足）

【対象】 立候補予定者、またはその関係者
（1 候補者につき 3 名以内）

※当日は、各説明会が始まる 10 分前までに会場で受付を済ませてください。

【告示日】 4月15日（日）

【投票日】 4月22日（日）

選挙権年齢が 18 歳に引き下げられてから、
初めて行われる市の選挙です。

あなたの一票が今後の宇陀市の将来を決めます。
あなたの思いを市政に反映させるためには、投票行動を起こすことが大事です。

これからの宇陀市がどのような市になるのかは、
あなたの投票に大きく関わっています。



あなたの大切な一票を届けましょう



問 市選挙管理委員会【総務課内】
☎ 82・1302 / IP ☎ 88・9068

無 双窯として、家族で陶芸を営んでいます。



赤 膚焼窯元に師事した後、こちらで開窯して約 25 年経ちました。当時、地元で芸術に理解ある方から、こちらでの作陶を勧められ、移住することになりましたが、最初は冬の過ごし方に苦労しましたね^(^^)でも、それに余りある自然の豊かさや景観の美しさ、何より鉄分を含んだこの地特有の土に魅せられました。これらの素晴らしい環境は私たちの作陶にも影響を与え、表現や技術の幅を広げてくれたようです。

私 はどちらかといえば職人気質で、妻の弥生は陶芸作家、息子の翔は現在修行中というところです。それぞれアプローチが異なるので互いに刺激し合っています。（芳春）

私は、小さい時からこの環境にいたので、当たり前のように父の後を追っています。将来は作家として活動できれば。（翔）



陶源郷くモノづくりの里から
陶芸家 大前芳春・翔・辻弥生さん
（室生田〇元角川）

陶 器は、誰もが日常で使うものなので、できる限り長い間使ってもらいたいし、使えるものでなければなりません。まずは道具としての基礎が備わっていないといけないと思います。何事も基本をしっかりすることが重要です。まず職人として技術や見た目だけでなく、日常生活の一部としてのモノに対する意識を学んでほしいと息子には伝えていきます。

今 だから言えるのかもしれないませんが、やはり古い時代の作品を見ると、何か伝わってくるものがあるんです。職人の技術や息吹、また作陶の時の状況など。気持ちや魂が込められた「本物」には何か強い意思が備わっていると思います。私たちもそんなモノづくりができればと思います。

定 期的に展示会を開いています。私たちの作品を通して宇陀、室生を知ってもらえれば幸いです。



紫の色合い、室生土の土味が作品の特徴。道の駅宇陀路室生でもご覧になれます。

キラリ うだん

特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウエルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん